



平成28年3月23日
株式会社 中国銀行

株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションへの出資について

当行では、一般社団法人せとうち観光推進機構(1)と連携して瀬戸内ブランド推進体制(2)を構築するため、平成28年4月1日(金)に設立予定である新法人「株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション」に対して2,500万円の出資をおこない、出向者1名を派遣することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 出資の背景

政府が掲げる成長戦略の一つである「地方創生」において、地域金融機関の果たす役割が重要となる中で、当行は、瀬戸内地域の地方銀行6行(広島銀行、山口銀行、阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行、みなど銀行)および日本政策投資銀行とともに、従来の資金調達だけでなく、観光関連事業者に必要な資金支援や経営支援などの具体的な施策、および支援をおこなう新法人の設立に向け、検討を重ねてまいりました。

平成27年12月16日(水)の8行による新法人設立に向けた基本合意書の締結を経て、当行はこのたび、新法人設立の趣旨に賛同いただいた瀬戸内地域の金融機関や域内外の事業会社のみならず、株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションへ出資をおこない、出向者1名を派遣することといたしました。

本出資は、岡山県との包括協定に基づき、行政と連携して、岡山県を含む瀬戸内地域の観光振興を図る取組みの一環として実施するものであり、新法人では、一般社団法人せとうち観光推進機構と緊密な連携をとりながら、瀬戸内地域が国内外の多くの人から選ばれる地域となるために、観光関連事業者に対して経営支援や資金支援をおこなうことで、瀬戸内地域の価値の最大化を目指してまいります。

2. 出資の概要

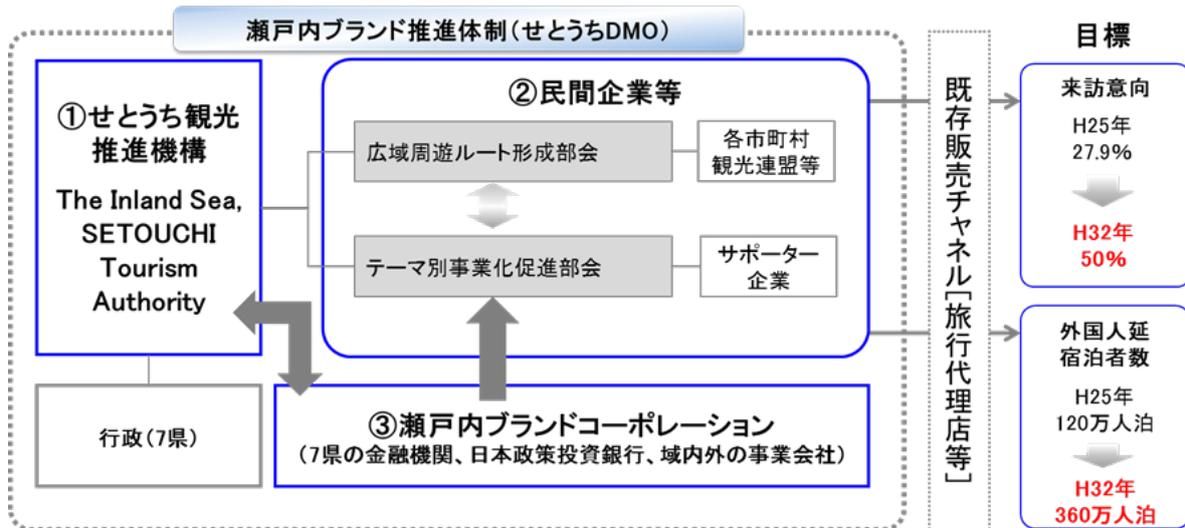
- | | |
|-----------|-------------------------|
| (1) 出資方法 | : 発起人として2,500万円の金銭出資を実施 |
| (2) 出資予定日 | : 平成28年4月1日(金) |
| (3) 出資総額 | : 25,000,000円 |
| (4) 引受株式数 | : 25,000株 |
| (5) 出資割合 | : 4.42% |

3. 株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションの会社概要

- | | |
|-----------|-------------------------|
| (1) 商号 | : 株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション |
| (2) 代表者 | : 代表取締役社長 水上 圭(みづかみ けい) |
| (3) 本店所在地 | : 広島県広島市中区基町10番3号 |
| (4) 従業員 | : 15名 |
| (5) 資本金 | : 4億5,000万円 |
| (6) 出資者 | : 事業会社27社、金融機関19社 |

- (7) 設立予定日 : 平成28年4月1日(金)
- (8) 事業内容 : 事業化・事業拡大・新規事業開発に必要な経営支援
事業化および成長に必要な資金の供給
DMS(3)の開発

【ご参考】瀬戸内ブランド推進体制図



1 一般社団法人せとうち観光推進機構

瀬戸内ブランドの確立を目的とし、代表者を民間人、理事を兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県の7県とする平成28年4月に設立予定の一般社団法人。

2 瀬戸内ブランド推進体制

瀬戸内エリアの価値向上のため、一般社団法人せとうち観光推進機構、観光関連事業者、株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションが連携する体制。これは、国が「まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、魅力ある観光地域づくりの推進母体として位置づける日本版DMO(4)に当たるものである。

3 DMS

Destination Management System の略。DMOの活動を支援するために、様々なチャネルやプラットフォームを統合し、観光コンテンツ等を包括的に配信(サービス化)する仕組み。

4 DMO

Destination Management Organization の略。戦略策定、各種調査、マーケティング、商品造成、プロモーション等を一体的に実施する、主に米国・欧州で見られる組織体。

以上